



野生植物研究所だより



～ 岩手山 網張コースで 植物観察会 ～

7月7日8日と一泊での「古川植物愛好会」の観察会がありました。今回は、岩手山の網張コースということで行いました。参加者は32名（男10名、女22名）です。午前7時に大型バスで古川駅を出発しました。事前には、1日目は住田町のアツモリソウ園や遠野市へ行き、2日目に網張コースでの植物の観察をする予定でした。ところが、当日は、雨の確率0%という、あまりにも良い天気なので、急きょ、バスの中で参加者に諮って、日程の変更を行いました。

● 網張コースで植物の観察 1日目 ●



リフト乗り場前で記念撮影、その後、健脚コース組とゆったりコース組に分かれました。私は、ゆったりコース組を担当しました。観察時間は5時間もあるので、ゆったりコース組はじっくりと観察することにしました。第1リフトを降り、第2リフトの乗り場へ移動する間に見られた植物には、マイヅルソウ、ノアザミ、シロバナニガナ、ヒカゲノカズラ、ヒメタガソデソウ、ヤグルマソウなどがありました。第2リフトから第3リフトの乗り場へ移動する間には、ヤグルマソウ、ゴヨウイチゴ、ハリブキ、サンカヨウ、エゾアジサイ、ヒメタヌキラン、ミヤマシダ、オオバショリ

マ、イワオトギリ、シラネワラビなどの植物が見られました。第3リフトを降りた所では、ハクサンチドリ、イワナシ、ヒトツバヨモギ、アカモノ、ヤマハハコ、ウラジロヨウラクなども見られました。そこから犬倉山分岐の展望台の所まで行き、昼食をとりました。その後、犬倉山(1,408m)まで登り、引き返しましたが、その間、ゴゼンタチバナやヨツパシオガマ、オノエラン、マルバシモツケ、コヨウラクツツジ、ツマトリソウ、ナナカマドなどの花も観察することができました。健脚コース組の方は、姥倉山分岐の所まで行ったようでした。



マイヅルソウ



エゾアジサイ



ハクサンチドリ



イワナシ

午後3時30分、宿泊地の鶯宿温泉ホテル借楽園に向いました。夕食を兼ねての懇親会は、遅くまで、和気あいあいの中、とても楽しいものでした。

● 住田町 アツモリソウ栽培地 2日目 ●

宿を午前8時に出発、花巻市の野草園中屋敷でウチョウランの展示品の観賞、その後、遠野へ行き、自由見学。午後、住田町のアツモリソウ園・山田園芸に向いましたが、看板があるものの、どこから入るのか分かりません。そこで、地元の方(佐藤徳男さん)に聞いたら、バスが入らないので、別の所を案内してくれるということになりました。案内していただいた所は、今年、役場を退職されたという方で、古くからアツモリソウを栽培してきているという橋本勝美さん宅でした。橋本勝美さんには、遮光ネットで被ったアツモリソウの栽培地へ案内していただき、そこで、アツモリソウが町花になったことや、子供の頃のアツモリソウとのかかわり、町おこしのこと、栽培方法等、様々な話を1時間ほどしていただきました。会員全員、現地の方から直接詳しい話を聞くことができ、大変勉強になりました。



古川駅には午後6時に着きました。今回の一泊観察会も、大いに実りあるものになりました。

【連絡先】 〒989-6252 宮城県大崎市古川荒谷字寶ノ子町12-2 ☎ 0229-28-3601 FAX 0229-28-4452

Blog: <http://plaza.rakuten.co.jp/wakichi/>

E-mail: nagaguduwakichi@yahoo.co.jp

URL: <http://www.wakichi.com/>